

平成 25 年度第 3 回団体連絡会議事次第

1. 日 時 : 平成 25 年 12 月 11 日 (水) 14 : 00 ~ 16 : 00

2. 場 所 : (一社)日本建材・住宅設備産業協会 A・B 会議室

3. 議 題

(1) 挨拶

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会 専務理事 富田育男 ..... 14:00~14:15

(2) 講演

講演テーマ「建材トップランナー制度と高性能建材の補助制度について」 ..... 14:15~15:00

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課 課長補佐 中村 幹様

(3) 団体会員からのご報告・案内 ..... 15:00~15:30

① 「健やか住まい方 Web 検定のお知らせ」について

NPO 法人 日本健康住宅協会

② 「第 22 回塗料産業フォーラム ‘13」開催のご案内

「建築塗料・塗装セミナー」について

「エコプロダクツ 2013 出展案内」について

一般社団法人 日本塗料工業会

③ 「西日本試験所 新材料試験棟・新構造試験棟 開設」について

一般財団法人 建材試験センター

(4) その他団体からのご報告・案内 ..... 15:30~15:50

「電子メールのなりすまし被害とその対策」について

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会

(5) 建産協からの報告・他 ..... 15:50~16:00

平成 25 年度 団体連絡会の開催スケジュール

第 4 回 3 月 20 日 (木)

(配布資料)

団連 25-3-1 平成 25 年度第 3 回団体連絡会議事次第

団連 25-3-2 「建材トップランナー制度と高性能建材の補助制度について」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー対策課

団連 25-3-3 「健やか住まい方 Web 検定のお知らせ」について

NPO 法人 日本健康住宅協会

団連25-3-4

「第22回塗料産業フォーラム‘13」開催のご案内  
「建築塗料・塗装セミナー」について  
「エコプロダクツ2013 出展案内」について

一般社団法人 日本塗料工業会

団連25-3-5

「西日本試験所 新材料試験棟・新構造試験棟 開設」について

一般財団法人 建材試験センター

団連25-3-6

「電子メールのなりすまし被害とその対策」について

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会

(別冊)

・「優良ソーラーシステム認証制度」の運用開始のお知らせ

一般社団法人 ソーラーシステム振興協会

# 平成25年度第3回団体連絡会開催報告



平成25年12月11日(水)、平成25年度第3回団体連絡会が建産協会議室にて29団体等38名の出席者のもと開催された。まず富田専務理事の主催者挨拶の後、経済産業省 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー対策課 課長補佐 中村 幹 氏より「建材トップランナー制度と高性能建材の補助制度について」と題する講演があった。続いて団体会員等から事業案内があった。

---

## 講演：建材トップランナー制度と高性能建材の補助制度について

---



講師：経済産業省 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部  
省エネルギー対策課 課長補佐 中村 幹 氏

1. トップランナー制度の概要(機器トップランナーを例に)
2. 建材トップランナー制度導入の経緯
3. 建材トップランナー制度の対象となる建築材料
4. 断熱材トップランナー制度(案)の概要
5. 高性能建材の補助制度

日本の最終エネルギー消費量は、ほぼ一貫して増加しており、とりわけ民生部門の同消費量が2.5倍(1973年比)に増加していることから、この部門の省エネ対策が急務である。

1998年の改正省エネ法に基づき、自動車や家電等についてトップランナー方式による省エネ基準が導入され、今現在28機器が対象となっている。これにより、ガソリン自動車、エアコン等は大きな効率改善が図られた。建材にもトップランナー制度を導入し、直接的に建材等の省エネ性能の向上を図ることで、既存ストック対策を効果的に推進することが可能である。

建材のトップランナー制度は、外壁等で使用される断熱材を対象とし、窓に使用されるガラス及びサッシについては、詳細を検討中である。また、断熱材のトップランナー制度対象材料は、「グラスウール」、「押出ポリスチレンフォーム」、「ロックウール」の3種類で、目標基準値は、熱伝導率 $\lambda$  [W/(m・K)]の改善値とした。グラスウールと押出法ポリスチレンフォームの目標基準値は、普及品及び高付加価値品の2つの市場における高付加価値品のシェアアップと、熱伝導率 $\lambda$  [W/(m・K)]の改善を乗じて得た期待値とし、ロックウールの目標期待値は、熱伝導率 $\lambda$  [W/(m・K)]の改善値とした。

高性能建材導入促進事業は住宅の省エネリフォームに際し、断熱材、窓・ガラスなど高性能建材を使用した場合、費用の1/3を補助(上限あり)する制度である。要件として、一般社団法人環境共

創イニシアチブ(SII)に登録された各種高性能建材を使用し、当該住宅の一次エネルギー消費量を15%以上削減しなければならない。

---

## 団体会員からの事業案内

---



特定非営利活動法人日本健康住宅協会 田中浩子氏  
「健やか住まい方 Web 検定のお知らせ」について

---



一般社団法人日本塗料工業会 若林英樹氏  
「第22回塗料産業フォーラム‘13」開催のご案内  
「建築塗料・塗装セミナー」について  
「エコプロダクツ2013 出展案内」について

---



一般財団法人建材試験センター 室星啓和氏  
「西日本試験所 新材料試験棟・新構造試験棟 開設」について

---



一般財団法人日本情報経済社会推進協会 大泰司 章氏  
「電子メールのなりすまし被害とその対策」について

---

## 建産協からの報告・他

---

- ・平成25年度団体連絡会の開催予定日  
第4回 3月20日(木)

(※建産協ホームページ内の会員専用コーナーより関連資料がご覧いただけます。)